

公表 事業所における自己評価結果

事業所名 **ハーチェ**

公表日 **2026年3月14日**

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わからない	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	0	0	0	
	2 職員配置数は適切であるか	8	0	0	0	児童発達支援管理責任者1名の他、保育士9名(常勤換算で5.3名)配置しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	0	0	0	療育に使用する物品はクローゼットに収納し、構造化に努めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	0	0	0	必要に応じて室内を分割し、集中して活動に取り組めるような環境設定をしています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	0	0	0	療育終了後は全員で記録、振り返りを行い、次の療育での課題設定につなげています。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	0	保護者の事業所評価、アンケートを実施し、業務改善に努めています。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0	0	ホームページ上に公開しています。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	0	1	0	第三者委員を外部の方に依頼しています。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	0	月1回の職員会議、各種研修を実施している。外部の研修にも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0	0	子どもの活動の様子から発達をとらえ、支援計画に反映しています。
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	0	0	子どもの発達保障の観点からアセスメントを行っています。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	0	0	各項目を網羅し、子どもの全体像をとらえられるよう記載しています。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	0	0	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0	0	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	0	さまざまな活動にとりくめるよう工夫しています。変化が不安な子どもに対しては、ある程度の枠組みを作る等の配慮をしています。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0	0	集団療育を基本とし、必要に応じて個別に対応する場面を作っています。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	0	当日の療育の動きなどを確認し、安全にも配慮して実践するよう努めています。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	0	療育終了後には全員で記録、振り返りを行い、次の課題設定につなげています。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	0	同上
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	0	6か月ごとに支援計画を見直し、保護者と面談を行っています。	
21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	7	0	0	0		
22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	0	0	0	中京区子どもはぐみ室、発達相談所などと連携しています。	

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	わからない	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者 との連携	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	0	0	0	対象者がおられません。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5	0	0	0	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	1	0	必要に応じて実施しています。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	0	0	0	引継ぎ資料を作成し、小学校や学童、放課後等デイサービスと情報共有をしています。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	0	0	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	0	2	0	並行通園のため、そのような機会はありません。
	29 (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7	0	0	0	自立支援協議会の研修、中京区子どもはぐみ室による「すこやか親子教室」「発達支援ネットワーク」、朱八学区のネットワーク等に参加しています。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	0	療育終了時には保護者に療育の様子を報告しています。家庭や地域での様子等も保護者からおうかがいし、共有しています。
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	7	0	0	0	月1回親グループ、外部講師による保護者学習会を実施しています。
保護者への 説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	0	入所時に説明を行っています。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	0	0	保護者面談にて説明し、同意を得ています。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	0	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	0	0	0	保護者会は休会していますが、保護者同士の交流ができるよう保護者の待機室を用意しています。
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体勢を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	0	保護者から意見があった際には、管理職を中心に対応しています。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	0	月1回「パーチェだより」を発行している。不定期でInstagramに投稿している。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	0	0	
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	0	必要に応じて視覚支援をしています。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	0	0	0	地域のまつりに参加しています。AEDを設置しており、その旨を近隣に公表しています。
	非常時 などの対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	0	0
42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		8	0	0	0	年2回実施しています。
43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		8	0	0	0	
44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		8	0	0	0	おやつ提供の際にはアレルギー対応をしています。
45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		8	0	0	0	パーチェ梅小路、パーチェ吉祥院とも情報共有しています。
46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		8	0	0	0	職員研修を行っています。
47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		7	0	0	0	